



- (3) 手技・検査法
- ・尿沈査評価ができる
  - ・尿蛋白定性・定量評価ができる
  - ・腎機能の各種検査法を知り、評価ができる
  - ・血液ガスの評価ができる
  - ・腎炎・ネフローゼにおける血清学的検査を解釈できる
  - ・体液量を血液/尿検査・画像から評価できる
- |   | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |   |

そう思わない

0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5

	0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5	

全くできない	よくできる
0	1
0	1
0	1

#### (5) 医学知識・アカデミア

- ・PubMed 検索などによる EBM 実践ができる
- ・臨床研究論文を読むことが出来る（研究デザインを理解し、PECO を知っている）
- ・クルズス（Didactic session）に参加した
- ・当科の症例で内科学会用サマリーの作成を行った
- ・当科の症例で学会発表・論文作成を予定している

#### (6) コミュニケーション・スキル

- ・患者および家族との良好な関係を築く
- ・症例プレゼンテーションが的確に行える
- ・協調性をもってチーム医療（医師・コメディカル）を実践できる
- ・患者・家族から手技・治療等の Informed consent を取得できる

#### (7) プロフェッショナリズム

- ・積極的に患者ケアに参加し、医学知識・手技獲得に努める

・与えられた仕事に対して、最後まで責任を持って取り組む	0	1	2	3	4	5
・他人（患者・同僚・コメディカル）を尊重し、誠実・熱意を持ってチーム医療を行う	0	1	2	3	4	5
・事務仕事（サマリー・診断書など）を時間通りに行う	0	1	2	3	4	5

全くできない 良くできる

0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5
0				5	
0				5	
0				5	

(8) 当科の研修についてご意見をお聞かせ下さい。

(内容は所属長のみに知らされ、プライバシーは確保します)

全くできない 良くできる

0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5
0	1	2	3	4	5

全くできない 良くできる

0	1	2	3	4	5
---	---	---	---	---	---